



# nara marathon 2025

## 奈良マラソン2025 スポンサーの横顔

平城遷都1300年を記念して始まった「奈良マラソン」。今年、第16回を迎える同大会は多くのスポンサーの皆様を支えられています。メインおよびサブメインスポンサーの皆様と奈良マラソンとの関わりの一部を「スポンサーの横顔」として紹介いたします。

### 奈良県オールトヨタ (奈良トヨタ、奈良トヨペット×ネットトヨタ奈良、トヨタレンタリース奈良、トヨタモビリティパーツ奈良支社)

#### 良き企業市民へ 事業活動“先導”

ドライブの楽しさを伝える車の数々を世に送り出すとともに、「良き企業市民」を目指し、豊かな社会づくりとその持続的な発展のため積極的に事業活動を進めるトヨタ。奈良マラソンには、奈良トヨタ、奈良トヨペット×ネットトヨタ奈良、トヨタレンタリース奈良、トヨタモビリティパーツ奈良支社の合計4社で奈良県オールトヨタとしてメイン協賛をしている。この4社は以前より社会貢献や、地元イベントへの協賛などを行っている。2021年の7月27日には、奈良県オールトヨタより、奈良県に燃料電池自動車MIRAIを寄贈した。同月31日にはイオンモール大和郡山にて、奈良工業高等専門学校と共催で水素普及啓発イベント「脱炭素を実現する夢の水素エネルギー」を開催した。今年も、8月30日にイオンモール大和郡山で奈良県主催の水素を題材とした化学教室「電池の仕組みを探ろう」を奈良工業高等専門学校と一緒に協力として5年連続で参加するなど奈良県オールトヨタとして環境にやさしいエネルギーの普及啓発にも積極的に努めている。奈良マラソンの当日は、奈良県オールトヨタよりハイブリッドカーなど5台が先導車としてコースを走ることになっている。また、スポンサーエリアの奈良県オールトヨタブースでは車両展示などが行なわれる。



2021年7月27日の燃料電池自動車MIRAIの寄贈の様子

### 第一生命保険株式会社

#### 「Run with You」奈良マラソンで地域活性化に貢献!

第一生命は、一人ひとりが、長い人生を健やかに、心豊かに歩んでいただく重要性を考え、皆さまの多様な幸せの実現に貢献するための様々な取組みを進めており、その一つとして2015年に「Run with You」プロジェクトを立ち上げ、2016年から奈良マラソンに協賛しています。エリアを代表する全国の市民マラソン大会に協賛することで、全国のランナーの皆さまを応援するとともに、地域の活性化にも取り組んでおります。

また、第一生命奈良支社では、スポーツの分野以外でも県下の小学校・中学校・高校にて金融リテラシー教育の一環として、当社が開発した消費者・金融保険知識をすくろく形式のゲームで学ぶことができる「ライフサイクルゲームIII～生涯設計のススメ～」を出張授業形式で実施しており、さらに県内に事業所を持つ企業の事業内容や製品・商品の特長などをまとめた「企業PRブック」の作成も行うなど、今まで以上に地域の皆さまとの結びつきを強化し健康づくりや地域活性化に貢献してまいります。



### 村本建設株式会社

#### 地域社会とともに歩む

村本建設は創業の地である奈良県において、地域の発展と社会貢献を目指して奈良マラソンの協賛を続けている。村本建設は、道路・トンネル・橋・下水道など人々の生活の基盤となるインフラ整備、学校・病院・オフィス・マンションなど人々が安全で安心に暮らすためのものづくりを全国でおこなっている。地域社会とともに歩み、持続可能な未来を築くことを志し、奈良マラソンを通じて、地域の健康づくりと交流を促進している。

奈良マラソンでは、毎年、給水ボランティアやブースを通じてランナーの皆さんをサポート。今年のEXPOブースでは、「巨大だるまに完走祈願&運試し!くじ引きコーナー」などの企画やグッズ販売も行い、大会を盛り上げる。

村本建設は、これからも全国から参加するランナーの皆さんを心から応援し、奈良マラソンを通じて地域社会との絆を深め、健康と活力ある社会の実現に貢献していく。私たちは地域社会とともに成長し、持続可能な未来を築くために、引き続き努力していく。



### JAグループ奈良

#### 大会名物・豚汁でランナー応援!

第1回「奈良マラソン2010」から大会を応援するJAグループ奈良。その根底には、健康を支える食、そして食を支える農という強い想いがある。健康・食・農の3つの要素を繋ぎ、地域の元気と持続可能性を支えたいとのJAならけんの願いでもある。

女性部組織と協同で丹精込めて作り上げた味噌をベースに、大根、ニンジン、ごぼう、豚肉など、県産農畜産物をたっぷり使用。栄養価が高く、全国から集う参加者が「これを楽しみに来ている」と言うほど体も心も温まることとして好評を博しており、今年も昨年に続き、ランナーはもちろん会場にお越しの皆さまを温かくもてなししてくれる。

JAグループ奈良の中心を担うJAならけんは、ファーマーズマーケット「まほろばキッチン橿原店」「JR奈良駅前店」を拠点に



県産野菜がたっぷり自家製「豚汁」を販売するJAグループ奈良のスタッフ(2024大会より)

県産農畜産物の魅力を発信し、国民が必要とし消費する食料はできるだけその国で生産するというJAグループ独自のキーマッセージである「国産国産」の輪を広げている。また、近年の生産資材の高騰により負担が増す生産者を支えるための支援策を強化し、営農継続と農業振興の両面に全力で取り組んでいる。

JAならけんは、今後も農業・くらし・地域領域の多様なニーズに応え続けていくために組合員・地域住民の声に真摯に耳を傾け、総合事業を通じて地域の農業とくらしを守る活動を展開する。

### 株式会社中谷本舗

#### 奈良吉野伝統の味をお届け

全国で10店舗以上を展開する柿の葉寿司の老舗、(株)中谷本舗。田原本町の唐古・鍵遺跡の隣に工場と店舗を保有している。柿の葉寿司は、吉野地域に住む人々にとって、代々受け継ぐふるさとの味。その味を守り、奈良から全国へと更なる発展を目指している。

大正10年、奈良県吉野大台ケ原・上北山村に、中谷勘市郎が創業した中谷商店は、林業者を支える米屋として誕生。当初から米へのこだわりは強く、妻キクエの炊くふっくらとしたご飯は評判で「おにぎりにしてもおいしい」と人気だった。米屋のかたわら寿司の商品化も早く、戦後には惣菜、おにぎりなども手掛けるようになった。中谷本舗の出発点と言える自慢の米は、奈良県内だけでなく、東京駅グランスタ内の「ゐざさ茶屋」でも購



県外の方にも認知度が高く、人気商品は早々に完売

入が可能。米の炊き方は、創業以来変わらず、ふっくらとしながら魚や葉の風味をたっぷり吸った旨味加減や口づけの良さが自慢。当日ブースで販売する柿の葉寿司は、県外ランナーのお土産として毎年人気が高く、喜ばれている。

また2021年からは給水所での提供が行われ、ランナーの疲れた身体を癒やしている。

中谷昌紀社長は「奈良マラソンは県を代表する大きなイベント。ランナーの方はもちろん、ご来場者の方々に少しでもお役に立てれば…」と話す。